

氏 名 藤崎 忍（ふじさき しのぶ）
生年月日 1966 年 7 月 21 日 59 歳
職 業 株式会社ドムドムフードサービス 代表取締役社長
出 生 地 東京都墨田区
最終学歴 青山学院女子短期大学卒業



青山学院女子短期大学卒業後 21 歳で結婚。主婦として子育てなどに奔走していたが、39 歳の時に夫が病に倒れ、商業施設「渋谷 109」、株式会社ブティックヤマトや「MANA」店長に。人生初の就職であったが 若いスタッフと共に働き新しい価値観を見出す。その結果年商を倍に躍進させる。2009 年夫が脳梗塞を患い介護生活に入る。5 年間働いた後退職、居酒屋アルバイトを経て 2011 年から東京・新橋に家庭料理の店「そらき」を開店し、翌年には 2 軒目「SoRa-ki:T」を出店。2017 年に再生事業を行う㈱レンブラントインベストメント入社。併せて㈱ドムドムフードサービス出向。ドムドムハンバーガーの新商品開発担当、新店店長、東日本地区スーパーバイザーを務める。2018 年 8 月に㈱ドムドムフードサービス代表取締役社長に就任。2022 年 12 月 WOWOW 放送番組審議会委員就任。2024 年 6 月 株式会社 WOWOW 社外取締役監査等委員就任。2025 年 6 月 カルチュア・エンタテインメント グループ株式会社 社外取締役就任。2025 年 6 月 ぷらっとホーム株式会社 社外取締役就任。

略 歴

| | | |
|--------|------|---|
| 1966 年 | 7 月 | 東京都墨田区向島生まれ |
| 1987 年 | 3 月 | 青山学院女子短期大学卒業 |
| 1988 年 | 4 月 | 結婚 |
| 1990 年 | 4 月 | 出産 |
| 2005 年 | 8 月 | ㈱ブティックヤマトヤ入社 渋谷 109 ヤングカジュアルブティック「MANA」店長 |
| 2006 年 | 6 月 | 同専務取締役 |
| 2010 年 | 9 月 | 同退社 |
| 2010 年 | 10 月 | ニュー新橋ビル地下 1 階 居酒屋アルバイト |
| 2011 年 | 5 月 | ニュー新橋ビル地下 1 階 家庭料理の店「そらき」開業 |
| 2011 年 | 11 月 | 小玉産業㈱代表取締役就任（経営不振実家事業承継） |
| 2012 年 | 12 月 | ニュー新橋ビル地下 1 階 2 号店「Soraki-T」開業 |
| 2015 年 | 12 月 | 夫と死別 |
| 2017 年 | 7 月 | ㈱レンブラントインベストメント顧問契約 |
| 2017 年 | 10 月 | 小玉産業㈱代表取締役辞任 |
| 2017 年 | 11 月 | ㈱レンブラントインベストメント入社 ㈱ドムドムフードサービス出向 |
| 2018 年 | 8 月 | ㈱ドムドムフードサービス代表取締役社長就任 |
| 2022 年 | 6 月 | ㈱神明ホールディングス社外取締役就任 |
| 2022 年 | 12 月 | WOWOW 放送番組審議会委員就任 |

2024 年 6 月 (株)WOWOW 取締役監査等委員就任
2025 年 6 月 (株)神明ホールディングス社外取締役退任
2025 年 6 月 カルチュア・エンタテインメント グループ(株) 社外取締役就任
2025 年 6 月 ぷらっとホーム (株) 社外取締役就任

メディア出演等

【T V】

2018 年 「ガイアの夜明け」 テレビ東京
2019 年 「トップを狙わない店」 フジテレビ
2020 年 「ひかくてきファンです」 テレビ朝日
2021 年 「激レアさんを連れてきた。」 テレビ朝日
「おはよう日本」 NHK
「金言 Picks」 TBS テレビ
「ガイアの夜明け」 テレビ東京
「Live News イット！」 フジテレビ
「news every」 日本テレビ
「スーパーJチャンネル」 テレビ朝日
「モーニングサテライト」テレビ東京
2022 年 「news every」 日本テレビ
「スッキリ」 日本テレビ
2023 年 「ふるさとの未来」 TBS
「ZIP」 日本テレビ
2025 年 「カンブリア宮殿」 テレビ東京
「プレイングマネジャーの勇断」 テレビ東京
その他、報道ニュース多数出演

【ラジオ】

2022 年 「あさナビ」 ニッポン放送
「Lovely Day」 FM 横浜
「ファースト STEP in 国際女性デー」 ニッポン放送
「ジェーンスー 生活は踊る」TBS ラジオ
2023 年 「This is it」Cross FM
「メッセンジャー黒田のチラシダス」MBS ラジオ
「DAG ライバースナイト」bay-FM

【雑 誌】

2018 年 「週刊新潮」 新潮社
2020 年 「週刊女性」 主婦と生活社
2021 年 「日経トップリーダー」 日経 BP
「日経ウーマン」 日経 BP
「日経トレンドィ」 日経 BP
「週刊エコノミスト」 毎日新聞出版

「DIME」小学館
「ラグビーマガジン」ベースボール・マガジン社
「ノビテクマガジン」ノビテク
「月刊飲食店経営」RIC
「ch FILES」(株)メディアオ
「週刊新潮」新潮社
2022 年 「日経ウーマン」日経 BP
「月刊 石垣」日本商工会議所
「致知」致知出版
「プレジデント」
「ラグビーマガジン」
「Forbes JAPAN」
2023 年 「週刊現代」講談社
「女性セブン」小学館
「月間食堂」(株)柴田書店
「THE21」P H P 研究所 (株)
2024 年 「週刊新潮」新潮社
「50 歳からの働き方」宝島社
その他

【新聞】

2020 年 「産経新聞神奈川版」
「東京新聞」
2021 年 「北海道新聞」
「商業施設新聞」
「日経新聞」
2022 年 「日刊ゲンダイ」
「日本外食新聞」
2024 年 「日経新聞」
2025 年 「読売新聞」
「日経 MJ」
その他

【ネットメディア】

2020 年 「フードリンクニュース」(株)フードリンクニュース
2020 年 「News Picks」「GREATEST HINTS」(株)ニュースピックス
2021 年 「News Picks」「仕事の鉄人」(株)ニュースピックス
「ダイヤモンドオンライン」ダイヤモンド社
「KEIEISYA TERRACE」「経営者になった日」(株)経営者 JP
「ぐるなび みんなのごはん」(株)ぐるなび
「Hint-Pot」(株)Creative 2
「東洋経済オンライン」東洋経済新報社

「ログミー Biz」 ログミー
「日経クロストrend」 日経 BP 社
2022 年 「日経 xwoman」 日経 BP 社
「日刊ゲンダイ DIGITAL」 日刊現代
「8760 by postseven」 小学館
「日経ビジネス」 日経 BP
「NHK 就活応援ニュースゼミ」
2023 年 「日経 BP ビジネスオンライン」
「ダイヤモンドチェーンオンライン」
「東洋経済オンライン」
2024 年 「ITmedia ビジネスオンライン」
2025 年 「Domani オンライン」
「食楽 Web」

そ の 他 多数

講 演

2020 年 「宣伝会議サミット 2020」 (株)宣伝会議
2021 年 「熊日経営セミナー」 熊日サービス開発(株)：熊本日日新聞グループ
「日経トップリーダー 現場生配信ウェビナー」 日経 BP 社
「T K C 東京都心会秋期大学」 TKC 東京都心会
「パイオニア セミナー」 早稲田 NEO
「ケミカルマテリアル JAPAN2021」 (株) 化学工業日報社
「相続・事業承継フェア」 (事業承継・M&A 対策篇) 日本経済新聞社
「日本オフィス家具協会 パネルディスカッション」 日本オフィス家具協会
「ITI フォーラム」 (株)アイ・ティ・イノベーション
2022 年 「全国経営者セミナー」 日本経営合理化協会
「日経 MJ フォーラム (顧客接点・顧客体験)」 日本経済新聞社
「DBJ 女性新ビジネスプランコンペティションオープニングセミナー」 (株)日本政策投資銀行
「Climbers 2022 - 春- (クライマーズ)」 株式会社テレビ東京ほか
「ホスピタリティ・マネジメント特別講義」 亜細亜大学
「大阪外食産業協会 講演」
「企業経営実践論Ⅱ・ゲスト講義」環太平洋大学
「中小企業リーダーサミット」朝日新聞社ツギノジダイ
「定例講演会『夕学五十講』」慶應丸の内シティキャンパス
2023 年 「北海道事業承継シンポジウム」
「農業法人全国春季大会・春季セミナー」
「法政大学 MBA コース講義」
「青山学院ビジネススクール」
「東京観光財団」
2024 年 「JR 東日本東京地区」

「内科医・クリニック勉強会」船井総研
「アマゾン 女性セミナー」
「International Women's Day」アクセンチュア・ジャパン
「ライフキャリア EXPO」オリエンタルランド労働組合
2025 年 「武田製薬」
「こくみん共済」

そ の 他 多数

書 籍

2021 年 「ドムドムの逆襲 – 39 歳まで主婦だった私の“思いやり”経営戦略–」ダイヤモンド社
「藤崎流 関係力 – 成功に導く対人の心得–」 repicbook (リピックブック)
2025 年 「39 歳、初就職。」世界文化社

その他

2021 年 日経ウーマン ウーマンオブザイヤー2022 (日経 BP 社主催 内閣府後援)
「思いやり経営賞」受賞 (2021/11/27)
2024 年 経済界大賞 「V 字復活賞」受賞 (2024/1/12) (株式会社経済界)

以 上